

地域コミュニティ協議会への支援に関する評価について

1. 評価の目的

平成 26 年度に開催された「地域コミュニティ協議会の支援のあり方検討委員会」の報告書に沿って実施された市の施策に対し、今年度に評価を行うこととなっており、市・有識者それぞれの視点から評価を実施するもの。

2. 市及び有識者による評価会議における評価項目

各施策に対し、以下の視点から評価を実施。

(1) 有効性

報告書の通り、もしくはそれ以上の施策を実行できたかどうかという視点で「十分な寄与・一定の寄与・不十分」の 3 段階で評価。

(2) 地域貢献性

市の施策が、地域にどの程度の満足度を生み出せたかという視点で「顕著な成果・一定の成果・不十分」の 3 段階で評価。

(3) 今後の方向性

今後どのように施策を展開していくかについて、「拡大・現状維持・縮小」の視点から判断。

※ 市及び有識者による評価結果については、添付の資料 4-3「地域コミュニティ協議会への支援に関する評価書」を参照。

3. 区自治協議会会長会議意見聴取後について

有識者による評価会議及び区自治協議会会長会議の意見を今後の地域コミュニティ協議会への支援制度の検討にいかす。